

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								3.1
Q1 室内環境			0.40		-			3.5
1 音環境		2.9	0.15	3.0	1.00			2.9
1.1 騒音		3.0	0.49	3.0	0.50			
1.2 遮音		3.0	0.49	3.0	0.50			
1 開口部遮音性能		3.0	0.97	3.0	0.30			
2 界壁遮音性能	RC造壁18cm以上(住宅性能表示等級3)	5.0	0.03	3.0	0.30			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20			
1.3 吸音		1.0	0.01	3.0	-			
2 温熱環境		1.6	0.35	5.0	1.00			4.5
2.1 室温制御		2.2	0.50	5.0	1.00			
1 室温		3.0	0.61	-	-			
2 外皮性能	日本住宅性能基準 断熱性能 等級4	1.0	0.37	5.0	1.00			
3 ゾーン別制御性		3.0	0.03	-	-			
2.2 湿度制御		1.0	0.20	-	-			
2.3 空調方式		1.0	0.30	-	-			
3 光・視環境		2.8	0.25	3.2	1.00			3.1
3.1 昼光利用		2.4	0.30	3.5	0.50			
1 昼光率	代表居室2DKのDK レベル3.64	2.0	0.60	4.0	0.50			
2 方位別開口		-	-	3.0	0.30			
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.20			
3.2 グレア対策		3.0	0.30	3.0	0.50			
1 昼光制御		3.0	1.00	3.0	1.00			
3.3 照度		3.0	0.15	-	-			
3.4 照明制御		3.0	0.25	-	-			
4 空気質環境		2.9	0.25	3.0	1.00			2.9
4.1 発生源対策		3.0	0.59	3.0	0.63			
1 化学汚染物質		3.0	1.00	3.0	1.00			
2 アスベスト対策		-	-	-	-			
4.2 換気		3.0	0.39	3.0	0.38			
1 換気量		3.0	0.49	3.0	0.33			
2 自然換気性能		3.0	0.02	3.0	0.33			
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.49	3.0	0.33			
4.3 運用管理		1.0	0.01	-	-			
1 CO ₂ の監視		-	-	-	-			
2 喫煙の制御		1.0	1.00	-	-			
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-			2.7
1 機能性		3.3	0.40	3.0	1.00			3.0
1.1 機能性・使いやすさ		3.8	0.40	3.0	0.60			
1 広さ・収納性		1.0	0.02	3.0	-			
2 高度情報通信設備対応		1.0	0.02	3.0	1.00			
3 バリアフリー計画	建築物移動等円滑化誘導基準(望ましいレベルを満たしている)	4.0	0.95	-	-			
1.2 心理性・快適性		2.9	0.30	3.0	0.40			
1 広さ感・景観		1.0	0.02	3.0	0.50			
2 リフレッシュスペース		2.0	0.02	-	-			
3 内装計画		3.0	0.95	3.0	0.50			
1.3 維持管理		3.0	0.30	-	-			
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-			
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	-	-			
3 衛生管理業務		-	-	-	-			
2 耐用性・信頼性		2.4	0.30	-	-			2.4
2.1 耐震・免震		2.2	0.50	-	-			
1 耐震性		2.0	0.80	-	-			
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-			
2.2 部品・部材の耐用年数		2.8	0.30	-	-			
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20	-	-			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10	-	-			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-			
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-			

2.4 信頼性			2.4	0.20	-	-	
1	空調・換気設備		3.0	0.20	-	-	
2	給排水・衛生設備		1.0	0.20	-	-	
3	電気設備		3.0	0.20	-	-	
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	
5	通信・情報設備		2.0	0.20	-	-	
3 対応性・更新性			3.1	0.30	2.8	1.00	2.8
3.1 空間のゆとり			1.8	0.02	2.6	0.50	
1	階高のゆとり		1.0	0.60	3.0	0.60	
2	空間の形状・自由さ		3.0	0.40	2.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.02	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			3.2	0.96	-	-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性	共用廊下のPSにて各設備配管を配置し構造体を傷めず更新ができる。	4.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	3.0
1 生物環境の保全と創出			3.0	0.30	-	-	3.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30	-	-	3.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50	-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.7
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	4.2
1 建物外皮の熱負荷抑制		日本住宅性能基準 断熱性能 等級4	4.9	0.20	-	-	4.9
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化		BEIm 非住宅 0.31 住宅(専有部) 0.91	4.8	0.50	-	-	4.8
	集合住宅以外の評価(3a.3b)	BEIm0.31 LED照明設備導入	4.0	0.07	-	-	
	集合住宅の評価(3c)	H25年基準相当 潜熱回収型給湯器導入	4.8	0.93	-	-	
4 効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0
	集合住宅以外の評価		3.0	0.07	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
	集合住宅の評価		3.0	0.93	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.2
1 水資源保護			3.0	0.20	-	-	3.0
1.1	節水		3.0	0.40	-	-	
1.2	雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.3	0.60	-	-	3.3
2.1	材料使用量の削減		2.0	0.10	-	-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20	-	-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20	-	-	
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	屋外舗装:再生アスファルト混合物	3.0	0.20	-	-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		3.0	0.10	-	-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	GL工法の採用	5.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.3	0.20	-	-	3.3
3.1	有害物質を含まない材料の使用	ビニール床接着剤、壁紙接着剤が指定化学物質含まず。	4.0	0.30	-	-	
3.2	フロン・ハロンの回避		3.0	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.7
1 地球温暖化への配慮		ライフサイクルCQ2排出率=51%	4.9	0.33	-	-	4.9
2 地域環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
2.1	大気汚染防止		3.0	0.25	-	-	
2.2	温熱環境悪化の改善		3.0	0.50	-	-	
2.3	地域インフラへの負荷抑制		3.2	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制	自転車置き場100%、適切な駐車場確保、駐車場入り口をメイン道路を避ける	4.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.1	0.33	-	-	3.1
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	1.00	-	-	
2	振動		-	-	-	-	
3	悪臭		-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制		3.0	-	-	-	
3	日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			3.7	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	光害対策ガイドラインのチェックリストを満たしている。広告照明はない	4.0	0.70	-	-	
2	星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	